別記様式12号

平戸警察署協議会第４回会議議事概要

日　　時	令和３年10月27日(水)　13時30分～15時40分
場　　所	平戸警察署講堂
出　席　者	１　協議会 　阿部会長　岡田委員　　田中委員　　長崎屋委員 ２　警察署 　野口署長　白岳副署長　松田警務課長　鈴山交通課長 　　中村刑事生活安全課長　生活安全係長　警備係長 ３　書　記 　留置係長
会議の状況	１　前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 　署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1)「夏休み中における水難事故の防止」について 　ア　海水浴場特別警戒を実施した。 　イ　広報啓発活動を実施した。 (2)「台風シーズンにおける警備諸対策の推進」について 　ア　台風等による災害諸対策を推進した。 　イ　災害発生時における対策を実施した。 ２　諮問テーマへの協議会の答申に対する推進状況について 　署長から、前回協議会の諮問テーマ「高齢者にまんべんなく講習や広報啓発を行うにはどのような方策があるか」への答申に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) 高齢者が利用するサークル等に働きかけ、高齢者同士のつながりで広報啓発を行う 　ア　高齢者が多く集まるグランドゴルフ大会や各種協議会・敬老会に出向き、広報啓発活動を行った。 　イ　保育園児やその保護者に働きかけ広報啓発活動を行った。 (2) 文書の全戸配布で広報啓発を行う 　期間中、ミニ広報紙を約5,000部発行し、回覧形式で全戸配布した。 (3) 定期的な防災無線の利用により広報啓発を行う 　防災無線の利用は制限があり現在検討中である。 ３　令和３年７月から９月までの業務重点推進結果について 　各課長等から、次のとおり説明があった。 (1) 高齢社会総合対策の推進 　関係機関と連携した高齢者犯罪被害防止活動の更なる推進 (2) 犯罪抑止対策の推進 　ア　管内の犯罪概況 　イ　犯罪なく３ば運動の浸透

会議の状況	ウ　特殊詐欺被害防止対策の推進 (3) 知能犯罪取締り活動の推進 選挙違反取締り活動の推進 (4) 犯罪・事故防止活動の推進 ア　海水浴場における水難事故防止 イ　犯罪・事故未然防止のための広報活動 (5) 交通事故抑止対策の推進 高齢者の交通事故防止対策の推進 (6) 台風シーズンにおける警備諸対策の推進 災害警備対策の推進 4　業務重点推進計画について 副署長から、次のとおり説明があった。 (1) 高齢社会総合対策の推進 ア　情報発信・広報啓発活動の推進 イ　関係機関等との情報共有、連携強化による対策の推進 (2) 年末年始に向けた防犯対策の推進 ア　特殊詐欺を始めとした各種犯罪被害防止対策の推進 イ　金融機関等と連携した防犯対策の推進 (3) 未検挙事件の検挙推進 窃盗事件や特殊詐欺事件等の捜査推進 (4) 犯罪・事故防止活動の推進 ア　街頭活動の強化 イ　年末の警戒活動の推進 (5) 交通事故抑止対策の推進 飲酒運転の根絶 (6) 警護活動の推進 警護諸対策の推進 5　諮問テーマの設定について 署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次回協議会において答申されることとなった。 (1) 諮問テーマ トラクター事故防止に関する効果的な広報活動について (2) 設定理由 当署管内には現在3,333台のトラクターが登録されているが、トラクターによる交通事故も続発し死亡者も出ている現状である。トラクターによる交通事故を防止するための、効果的な広報活動としてどのような方法があるかご意見を聞かせてもらいたい。
提出意見	○　年末に向けた各種事件事故の抑止について 年末に向けて慌ただしい時期となり、事件事故の発生が予想されるため、強盗事件等の凶悪事件を含めた各種事件事故の抑止活動を推進してもらいたい。